



東北大学

2012年2月10日

報道関係者各位

東北大学大学院工学研究科

## 岡本行夫氏ご講演のご案内 「世界の中の日本」

東北大学大学院工学研究科土木工学専攻環境機能利用工学（三菱マテリアル）寄附講座では講演会を下記の通り行います。

本講演会では、国際社会で活躍できる人材とはどのような人材なのか、国際社会において日本人が果たすべき役割とは何か、などについて外交評論家岡本行夫氏をお招きしてご講演をいただきます。岡本氏は国際問題の専門家として、政府関係機関や企業への助言活動の傍ら、新聞や雑誌への執筆、テレビ出演など幅広く活動されています。さらに東日本大震災により被災された地域のみなさんが前へ進む勇気を持つよう、東北漁港機能の早期再開支援プロジェクト「希望の烽火」を立ち上げ支援を行っています。

皆様の多数のご出席をお待ちしておりますので、広くご周知いただきますようお願いいたします。

記

岡本行夫氏講演会「世界の中の日本」

日時： 2012年3月2日(金)15時～17時

会場： 東北大学工学研究科・工学部 中央棟2階大講義室  
〒980-8579 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉6-6

申込み方法：参加希望の方は事前に電子メールで所属、氏名を連絡してください。  
ese@eco.civil.tohoku.ac.jp

### 【本件に関するお問合せ先】

東北大学 工学研究科土木工学専攻 環境機能利用工学（三菱マテリアル）寄附講座  
教授 西村修、秘書 加藤明子

TEL：022-795-7470 E-mail：osamura@eco.civil.tohoku.ac.jp

東北大学 工学研究科 情報広報室 馬場博子

TEL/FAX： 022-795-5898 E-mail：eng-pr@eng.tohoku.ac.jp

<会場案内図> 東北大学工学研究科・工学部（青葉山キャンパス）中央棟 2階大講義室  
〒980-8579 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉 6-6



交通手段

- 仙台駅前西口バスプール 9 番乗り場から工学部経由動物公園循環、宮教大、青葉台、成田山行きに乗車、「工学部中央」で下車。所要時間 約 20 分、料金 220 円
- タクシーをご利用の場合／仙台駅西口より所要時間 約 20 分、料金 約 1,600 円
- タクシーの所要時間と料金は大まかな目安です。
- 駐車場がありませんので自家用車でのお越しはご遠慮ください。

# 岡本行夫氏講演会 「世界の中の日本」

国際社会で活躍できる人材とは？国際社会において日本人が果たすべき役割とは？  
外交評論家岡本行夫氏をお招きしてご講演いただきますので是非ご参加下さい。



日時:2012年3月2日(金) 15時～17時

場所:東北大学工学研究科・工学部中央棟2階 大講義室

定員:300名

申込み方法:参加希望の方は、事前に電子メールで所属、氏名を連絡してください。

メール送付先: [ese@eco.civil.tohoku.ac.jp](mailto:ese@eco.civil.tohoku.ac.jp)

主催:東北大学大学院工学研究科土木工学専攻  
環境機能利用工学(三菱マテリアル)寄附講座

## 岡本行夫氏プロフィール

外交評論家・岡本アソシエイツ代表、三菱マテリアル(株)社外取締役

1945年、神奈川県出身

1968年、一橋大学経済学部卒、外務省入省。

1991年、外務省退職。岡本アソシエイツ設立、代表取締役就任、現在に至る。

1996年～1998年、橋本内閣で内閣総理大臣補佐官(沖縄担当)。

2001年、小泉内閣で内閣官房参与。

2003年～2004年、小泉内閣で内閣総理大臣補佐官(イラク問題担当)。

NPO法人「新現役ネット」理事長、立命館大学客員教授。  
国際問題の専門家として、政府関係機関や企業への助言活動の傍ら、講演や新聞、雑誌への執筆など幅広く活動。

著書に、「砂漠の戦争～イラクを駆け抜けた友奥克彦へ」(文藝春秋社)、「日米同盟の危機 - 日本は孤立を回避できるか」(ビジネス社)、「生きのびよ！日本」(朝日新聞社)、「ニッポン再生最前線」(都市出版)、「さらば漂流日本」(東洋経済新報社)など。  
(その他に朝日新聞社より「岡本行夫ー現場主義を貫いた外交官90年代の証言」が出版されている)

東日本大震災により被災された地域のみなさんが前へ進む勇気を持つよう、**東北漁港機能の早期再開支援プロジェクト「希望の烽火」**を立ち上げ、世界初の凍結用改造コンテナを提供するなどスピードある支援を行っている。

(公式HPより)

問い合わせ先:東北大学大学院工学研究科土木工学専攻  
環境機能利用工学(三菱マテリアル)寄附講座  
教授 西村 修 (E-mail: [osamura@eco.civil.tohoku.ac.jp](mailto:osamura@eco.civil.tohoku.ac.jp))  
秘書 加藤明子 (電話: 022-795-7470)